

杉並区振り込め詐欺被害ゼロダイヤル設置

6月19日、区役所では男性管理職100名ほどが、振り込め詐欺の現状や相談の対応方法などの説明を受けました。この説明会は、6月25日午前9時からスタートする「杉並区振り込め詐欺被害ゼロダイヤル」に、電話対応する実務者を対象としたもので、男性管理職は休日・夜間の防災宿直時を担うことになります。

平成29年中の振り込め詐欺の被害状況は、東京都では3,510件64億5,242万円が報告されています。杉並区内での発生件数は174件で、世田谷区、足立区、練馬区に次いで、23区で4番目に多い状況となっています。こうした状況を打開するため、区と3警察署では、振り込め詐欺被害防止対策として根絶集会やイベントを通じて、留守番電話の利用促進などの被害防止啓蒙活動に取り組んできました。

しかし、1度でも詐欺集団と接点を持ってしまった場合、その巧妙な手口によってお金を騙し取られる結果につながっています。被害者の大半は、自分だけは大丈夫という考えを持っているということが、被害根絶を難しくしていると考えられます。

また、被害者と詐欺集団の電話のやりとりの中では、自分の恥になるから警察への連絡をしないよう求められるケースもあるようです。そこで、警察に相談ができない人の救いの場として、365日24時間対応の「杉並区振り込め詐欺被害ゼロダイヤル」を設置することにしました。平日の日中は、危機管理室がその対応を担い、夜間と休日は宿直の男性管理職が電話の対応を行います。

ダイヤル設置は、相談者が振り込め詐欺の被害にあっているかもしれないということに気づいてもらうことが最大の目的です。相談を受けて、振り込め詐欺の着手などが確認できた際は、所轄の警察署への連絡を促します。また、場合によっては関係機関と連携して、被害を未然に防ぐとともに詐欺集団の検挙へもつなげていきます。



「杉並区振り込め詐欺被害ゼロダイヤル」 03-5307-0800

- ・振り込め詐欺被害に関する相談
- ・振り込め詐欺対策に関する相談
- ・不審な電話の内容に関する相談

【問い合わせ先】

危機管理室地域安全担当 03-3312-2111 内線 1582